

のりお通信



議長として職責を果たしてまいります！

皆様お元気でしょうか。私の市政報告をお読みいただきありがとうございます。

去る9月11日、仙台市議会第3回定例会において、第55代の議長に選出され就任いたしました。責任の重大さを痛感し、仙台市の発展と市民の福祉向上のために職責を果たすべく、決意を新たにいたしております。

私が議長に立候補するにあたり、議会の所信表明の場でお話したことでありますが、仙台市議会において、行政監視機能と政策形成機能を強化し、議会力を高め、市民のための二元代表制を実現したいと考えております。

特に、重視したいのが、政策形成機能の強化

についてです。議会が政策形成能力を高めることが、首長と議会に緊張関係を



もたらし、二元代表制を機能させる条件にもなります。議員の研鑽に期待するだけでなく、大学等との連携による政策形成機能の充実強化を図っていく必要があります。

現在、東北大学等と連携方策について協議を進めており、具体策が煮詰まった段階で皆様にご報告してまいります。

加えて、このたび、宮城県市議会議長会と東北市議会議長会の会長にそれぞれ就任しました。会議の場に臨んで強く感じたのは、他都市の仙台市に対する期待の大きさです。東北唯一の政令市の議会の代表としての自覚を持ち、県内はもとより東北各市の議会と連携し、地域課題の解決に取り組んでまいります。

議長として果たすべき職責は数多くありますが、全力を傾注し取り組んでまいります。皆様のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

仙台市議会議長 齋藤範夫

仙台版図柄入りナンバープレートの図柄案が決まりました！

図柄入りナンバープレートについては、これまでラグビーW杯、東京オリパラ2020の特別仕様ナンバープレートが導入されています。

本年5月に、地方版ナンバープレートについても導入されることが決まり、仙台市では投票による図柄案の選定を進めてきましたが、最も得票数が多かった右図のとおり図柄案を決定し、11月末に国土交通省に提出しました。

予定では、平成30年10月から交付がスタートすることになります。自動車ユーザーの関心が高まるのか、気になるところです。



※カラー版のナンバープレートの交付を受ける際に、1,000円以上の寄付金（国が指定する公益法人に対する寄付）が必要となります。集まった寄付金は、仙台市内の地域交通のサービス改善や、観光振興などに活用されることになっています。